

## ダッソー・システムズ・グループ

### 人事データのプライバシーに関する方針

(邦訳資料) 以下は、ダッソー・システムズ・グループの人事データのプライバシーに関する方針 (以下、「ポリシー」と言う) です。本ポリシーは、当社の社員、就職応募者、請負人に適用されます。

#### はじめに

ダッソー・システムズ及びその全世界の子会社 (以下、まとめて「DS」と言う) は、社員、就職応募者及び請負人から提供される情報は個人のプライバシーに関わることを理解しています。DS は、DS のオンラインによる応募過程等を通じ入手した情報のプライバシー保護に最大限の努力を投じます。

本ポリシーは、雇用中の社員、応募過程にある就職応募者、サービスを提供中の請負人が DS に提供する、個人を特定できる情報やその他の個人情報 (以下、「個人情報」と言う) に適用されます。本ポリシーの目的は、(i)個人情報保護の取り組みに関する対策の作成、(ii)収集する個人情報の種類、それらの使用と保護の方法、さらに個人情報を訂正・更新するために用意されている仕組みに関し、社員、就職応募者及び請負人に対して情報提供を行うことです。

DS は、European Data Protection Directive ならびに各国の該当する法律及び規制を順守します。欧州連合からアメリカ合衆国やその他欧州連合以外の地域への個人情報の転送に関しては、欧州共同体の社員、就職応募者または請負人に関連する個人情報を受け取った DS の子会社は、以下のいずれかで対応しています：(i)欧州委員会のその他の適切な決定事項に従っていることを確認済み、(ii)人事上の事務手続きにおけるプライバシーの保護がアメリカ Safe Harbor Principles に順守していることを自ら認証、もしくは(iii)欧州委員会より発行された契約のモデル規定を含む契約書を DS と締結している。アメリカ商務省の Safe Harbor Program についての詳細は <http://www.export.gov/safeharbor/>を参照してください。

DSが社員や請負人向けに用意・供与した電子メール、インターネット、ボイスメール、携帯電話、携帯情報端末(PDA)、その他電子コミュニケーションメディアについての内部監視に関する各国のDSの方針を優先することによって、本ポリシーはが無効になる場合があります。

## 収集した個人情報の使用について

DS はビジネスの遂行のため、以下の目的で社員、就職応募者及び請負人の個人情報を収集します。

- 政府当局への報告が必要とされる雇用関連の業務や義務事項の判断、評価、遂行のため、及び職歴・経歴確認と調査のため。
- 報酬、福利厚生、ストック・オプション及びそれらに関連する業務、他の人事プログラムを作成、検証、管理するため。
- 社員に関連する教育やトレーニング・プログラムを作成、検証、実施するため。
- 社員及び請負人の業務態度や業績をモニターし、評価するため。
- 以下の DS のツール、システム等の監視と管理のため：(i)DS のコラボレーションのためのウェブ・ツール、メールボックス、インスタント・メッセージ・ソリューション、ならびに DS のその他の情報システム、及び(ii)社員と請負人が使用する、ユーザーのリクエストを含んだあらゆる形式の電子及びデジタル・メディアとサービスの全般（コンピュータ、会社が供与した携帯電話及びその他の機器またはサービス、サーバー、ソフトウェアとユーティリティ、ビジネス・アプリケーション、ネットワーク及びセキュリティを含むがこれに限定されるものではない）。
- オンラインによる就職応募者の個人プロフィールやアクセス・コードを作成し、オンライン・プロセスにおいて本人確認を行い、DS 内のポジションに対し応募者を評価するため。
- DS とそのビジネス・パートナー及び利害関係者間（例：DS のサプライヤー、再販業者、顧客、潜在顧客）の、以下の例およびこれ以外の活動の管理監督のため：(i) マーケティング活動（例：連絡先、顧客リスト、システムのアクセス権限等）、(ii) セールス（セールス・チャンス、商業オファー、注文、契約、請求等）、(iii) 購買（オファー、注文、契約、請求等）(iv)カスタマー・サポートとサービス、及び(v)研究開発活動（例：開発要求、インシデント、品質、テスト、製造等）。

- 社員と請負人の出張費及び諸経費（払い戻しを含む）を管理・清算するため。

## 収集されるデータの種類

DS は、社員、就職応募者及び請負人が、雇用の間、応募過程、またはサービスの提供過程において、一定の個人情報を提供するように要求します。この個人情報には、氏名、住所、社会保障の識別番号、学歴、職歴、専門領域、希望する職種、その他人事上の手続きで必要とされる、類似の情報が含まれると考えられます。しかしながらすべての場合において、収集した個人情報は DS の事業を遂行するために必要とされるデータに限定されます。

## 個人を特定できるデータの収集、処理、及び保管方法

個人情報を収集する際、該当する法律や規制がある場合は、社員、就職応募者または請負人に対し、DS はその目的を説明します。個人情報は通常、就職応募や給与支払いの処理、トレーニングの開催、採用活動の実施、採用、評価、離職率算出など DS の事業遂行上の必要性に応じ、また法令上及び同類の取り組みについての報告義務を順守するために収集されます。

個人情報の処理とは、状況の必要性に応じた、または法律の要求に基づいた、個人情報の使用、保管、記録、転送、適用、要約、修正、共有、破棄を含みます。DS は、雇用資格と身分証明の確認のために、個人情報を含む原本を要求する場合があります。これらの情報についても同様に情報の処理を行うことがあります。

収集された個人情報はすべて、当該収集目的の適切な範囲、及び該当する法律が要求する範囲において、一定期間保管されます。

## 個人情報の開示と転送

DS はグローバル企業として、社員の個人情報を効率的に管理するためのテクノロジーを活用し、グローバルな事業運営全体で採用候補者をオンラインで募ります。DS は、上記の目的において、個人情報を他国の DS のスタッフにアクセスできるようにする場合があります。これには、社員、就職応募者、請負人が在住する国内、及び国外への個人情報の転送が含まれます。また、上記の使用に関連

し、DS にサービスを提供するサプライヤー、業務請負会社またはサービス代理業者に対し、個人情報を開示する必要性が生じる場合もあります。たとえば、一定の法的要件に基づき、DS は外部のサービス提供機関を使い、学歴や職歴、報酬、経歴、信用照会及び身元などの個人情報の収集、処理、確認を行う場合があります。DS はまた、DS の一部の運営事業の買収を検討している第三者の合理的な要求を満たすために個人情報を開示する場合があります。

欧州連合の居住者の個人情報を第三者と共有するに先立ち、DS は第三者が(i)本ポリシーに沿って個人情報を保護し、(ii)European Union Privacy Directive に従い、(iii)欧州連合及び/またはアメリカの Safe Harbor Principles の順守を認証し、(iv)その他の欧州委員会の適切な決定事項に従っていることを確認します。本ポリシーや該当する法律に反する形で代理業者が個人情報を使用、また開示していることを DS が認識した場合、DS はかかる使用または開示の防止や停止のための合理的な措置をとります。

DS は、DS の自らの裁量において、DS の法的利益を守るために個人情報の開示が必要であると以下のような種類の状況において判断をした場合、個人情報を第三者に開示します: (i)法的問題である場合（例：税金や社会保障の当局に対する）、(ii)DS の法的権利を守るため（例：訴訟の弁護あるいは告訴、行政手続きのため）、または(iii)社員、就職応募者または請負人の健康または安全に危険が及ぶ可能性のある緊急事態の場合。こうした場合のデータの転送は、インターネット上、メールやファクシミリ経由、または該当する法律に基づき DS が適切と判断するその他の手法により行われます。

### データへのアクセス

DS は個人情報が収集された目的上必要とされる範囲で個人情報を保護し、正確さと完全性を維持し、最新版に保つために合理的な安全措置を取り、本ポリシーを実行しています。

個人情報とプライバシーの保護に関する European Directive 95/46/C、ならびに本 Directive とその他各国において該当する法律に従って採用された国家規制に従い、社員、就職応募者及び請負人は、各国の人事部に通知し、合理性または公平の原則に基づき自らの個人情報にアクセスできます。さらに、各国の人事部へ通知、または DS.PrivacyPolicy@3ds.com に電子メールを送信することで、自身の個人情報を訂正・更新することができます。個人情報が事実と反するとの報告に際して

は、DS は、合理的な努力をもって修正するものとします。要望の範囲によって、DS は当該情報のアクセスと修正に関連して発生し、自社で負担する費用（コピー費など）について、合理的な費用を請求する権利を保持します。

社員及び請負人は各国の人事部に対し、氏名、住所、扶養家族の法的な変更、福利厚生制度の受給者の変更やその他状況の変更を含む人事データに関する変更を通知しなければなりません。就職応募者については各国の DS 人事部に問い合わせるか、DS.PrivacyPolicy@3ds.com 宛てに電子メールを送ることが求められます。

該当する法律または規制の定義に基づき、一定状況において、個人情報へのアクセスを却下する場合があります。

### データ・セキュリティ

すべての個人情報は機密として取り扱われます。ゆえに、DS は当該個人情報へのアクセスを制限しています。個人情報へのアクセスと開示については DS の事業活動に従事する社員、請負人または代理業者に制限されます。また、かかるアクセスと開示は、個人情報が収集された目的に合致するビジネス上の理由に制限されます。ビジネスに関連しないアクセス及び／または開示はすべて禁止されています。

全ての社員は、テクニカルなアクセスや認可プロセス及び手続きを尊重し、個人情報の機密性の保持に寄与しなければなりません。DS は、個人情報の紛失、悪用、不正アクセス、開示、変更及び破壊を防御するための物理的、電子的、手続き上の安全措置を合理的範囲で保持します。これらの予防措置の一環として、個人情報が伝達される際の安全確保のために設計されたテクノロジーを採用しています。

### 紛争の解決

DS は個人情報を保護するための合理的な安全措置を設置しているものの、個人情報のセキュリティが完全に確保された伝達や保管の方法はないと認識しています。社員、就職応募者または請負人が、自らの個人情報のセキュリティが侵害あるいは悪用されたと確信する場合は、各国の DS 人事部、もしくは社員の場合は直属の上司に連絡してください。

DS は、本ポリシーの原則に従い、個人情報の使用と開示に関するクレームを調査し、解決を試みます。各国の DS 人事部への問い合わせなど DS 社内の手続きによる解決が図れない場合、欧州連合に居住する社員、就職応募者、または請負人は、各国のデータ保護の監督機関（例：フランスの場合は C.N.I.L）に直接案件を報告できます。欧州連合以外に居住する場合は、紛争解決のための現地手続きに従うものとします。個人情報の不正アクセスや悪用は、現地の法令及び慣習に従い、重大な違法行為として扱われる場合があります。

### データの整合性

DS は個人情報の収集目的に反する形で個人情報を処理することはありません。収集の目的上必要な範囲において、DS は個人情報が意図された使用に合致し、正確であり、完全であり、最新であるよう合理的な手順を踏むものとします。

### お問い合わせ

本ポリシーに関する質問やコメントについては、各国の DS 人事部、または [DS.PrivacyPolicy@3ds.com](mailto:DS.PrivacyPolicy@3ds.com) までお願いします。

### プライバシーに関する方針の発効日及び改訂日

本ポリシーは、DS の社員、就職応募者及び請負人に通達されます。DS はプライバシーに関する取り組みを正確に反映し、また必要とされる法的要件を順守するため、折にふれて本ポリシーを更新する可能性があります。発行された最新のポリシーに発効日が記載されています。

本ポリシーの発効日は 2009 年 11 月 30 日です。